

研修報告

「あしたを生きるという旅」

日時：2017年10月8日（日）13：00～16：00

ゲスト：塚田公子様 塚田学様

参加：ヘルパー13名 利用者1名 ご家族1名 お空の下4名 他4名 合計23名

-所感-（レポートから抜粋します）

可能性を活かして奥様やご主人が熱い思いで、生きて楽しくされていること勉強になりました。また奥様やご主人がヘルパーさん方に感謝をされているご様子が感じられ、考えさせられることもありました。ヘルパーさんの関わり、看護師さん、先生の役割を大切に実行していかないと、間違いが起きることはありそうです。

映画のように中々いかないかも知れませんが、出来る事、出来ない事を判断していく時期に話し合っていこうと思います。

以前から ALS のお宅にて介助しているのですが、イキイキしているご主人の様な方は珍しく、身体は不自由になっても心は変わらないので、今までどおりに生きて頂きたいと強く思いました。ロックドインになると言う事は経験が無いので、既存の ALS の方もそうになってしまう時が来ると思うと、今のコミュニケーションが取れるうちに意思をくみ取っておく必要があるのだと思いました。

今ある時間を少しでも納得のいくように過ごして頂けるように尽くしたいと思います。

眼球の動きで意思表示が出来るうちに、本人の本当の思いを聞いておくことの重要性を改めて確信しました。やはり自分も他人事ではないし、もし自分の体が思うように動かなくなった時に「動かないし意思もない」かのように決して思われたくありませんし、“誰でもいいから何とかして私の思いを知って！！”と思うはずなので、文字盤も読み取りが難しいと思った事もありますが、今後も真剣に利用者さんの意思を聞き出したいと思いました。

あと夫婦仲が良いことは、やはり重要だなと思いました。

1人1人どんな人も大切な命であり、生きる意味を見出し、実行して実感し楽しんで、1日1日を大切に生きるべきであると思いました。

普段、意思疎通やコミュニケーションを取るのが難しい方や、進行性の病気の方と関わる機会がほとんどないので、とても貴重なお話を聞かせていただけました。今後、関わる機会があった時には、今日聞いたお話を思い出して、向き合っていきたいと思います。

「感染症対策」

日時：2017年10月27日（金）15:00～16:30

講師：三井 智哉さん（衛生管理責任者）

-所感-（レポートから抜粋します）

スタンドプリコーションでは、手洗いを正しくすることの重要性を改めて理解しました。手袋を付けても、外した後に手洗いした方が良い理由（ピンホールや毛穴から出てくるなど）を知れて、今後しっかり手洗いしていこうと思いました。

インフルエンザには小さい頃に罹ってから、一度も罹っていませんが、侮らずに予防接種を行い、日頃から予防に心がけます。

手洗いうがいはこまめに行っている方ですが、これからの時期は一段と気を付けたいと思います。指輪も気を付けます。

（あしたを生きるという旅）



（感染症対策）



研修申し込み、お問い合わせ

パーソナルアシスタント町田研修担当

町田本社 担当 吉谷 電話 042-850-9141 mail yoshitani@pa-machida.co.jp

相模原 担当 小原 電話 042-851-4904 mail ohara@pa-machida.co.jp

八王子 担当 松尾 電話 042-634-9861 mail matsuo@pa-machida.co.jp

横浜 担当 木田橋 電話 045-482-4213 mail kidahashi@pa-machida.co.jp